

Hunter 通信 Vol,3 2021/5/22



知多半島に住む訪れるすべての人へ 健康と福祉を！

～ウィズコロナにて苦悶・奮闘するアタタへ

人と繋がる KAORI 私たちが届けます～

令和3年度 独立行政法人福祉医療機構(WAM)助成
「コロナ禍で声をあげにくい人々が、相利共生
にて自信を取り戻す事業」 受託実施中



当団体イメージキャラクター
ハンターズイレブン

ちたハンターズは今年度、全国から応募多数の中、見出し事業を獲得しました。

私たちは、アウトリーチ（家庭訪問支援活動）を通じて、コロナ禍にて苦悶するひきこもり状態のご本人やそのご家族を始め、地域に住む子どもから、ひとり親で頑張る方、お年寄りを含む全ての人へ KAORI（その人の日常に敬意を表し、かつその営みを侵食せずエールを送る人が、傍らに居ることを発信するアクション）を届けます。

又、それを通じて現行法(介護保険法・障害者総合支援法・生活困窮者自立支援法・生活保護法など)における制度の谷間にて、声をあげることが困難な状態にある人をサポートするチーム作りを行っていきます。以下、事業概要 Q&A をご覧ください。

① 見守り・話し相手・散策・買い物等の訪問サポート

Q1：具体的にどんなことをサポートするのですか？

A1：ひきこもりやひとり親世帯、独り暮らしのお年寄りなど、日常生活にて不自由を強いられている方を訪問して、話し相手や簡易的な修繕(網戸の張り替え、生活用具の交換)、ご近所の散歩・買い物に付き添います。なお、これらの活動は、ご家族や民生委員、最寄りの社会福祉協議会や地域包括支援センター等、関連機関と連携して実施します。

Q2：サポートの時間・費用は？

A1：時間は1時間程度です。費用は、非課税の方は無料。それ以外の方は、1,000円～3,000円をいただきます。

② アナタと地域を繋ぎ、持ちつ持たれつ（相利共生）を再びつくる社会体験サポート

～支えられるから、支える立場の営み、一緒に探します～

Q1：このサポートは、ひきこもりから抜け出しつつある方が、人に慣れるためのサポートですか？どんな人がメンバーになれるのでしょうか？

A1：ひきこもりも含まれますが、コロナ禍における様々な困難により自信を失ったり、人付き合いに消極的になった、子どもから大人まで全ての方が対象です。

Q2：その内容は？ボランティアとは違うの？

A2：スタッフとメンバーが、地域でちょっとした困りごとがあるお宅や現場に伺って、1時間～2時間程度の作業または活動を行います。その際、メンバーが自力で行くことが困難な場合、最寄りの駅やコンビニまでスタッフが送迎します。又、1回の作業や活動につき、若干の手間賃や現物(野菜・果物等)がもらえます。

その他の質問

Q1：コロナ禍はしばらく続きそうです。感染のリスクマネジメントは？

A1：当団体は、「新型コロナウイルス感染・拡大防止のための行動指針」を独自に定め、スタッフの体調管理を実施しています。又、上記②のサポートについては、当日メンバーさんも検温・消毒を適宜、行いながら実施します。

Q2：本人は、10年以上ひきこもり、年齢も40歳を超えました。普段は、家族でもなかなか顔を合わせる機会がありません。親が亡くなったら、本人は生活していけるのか悩んでいます。このような家族でも利用できますか？

Q3：ちたハンターズには、長期(5年以上)・年長(30代以上)のひきこもり支援に、長らく携わるスペシャリスト(社会福祉士)がいます。是非、ご相談ください！

ちたびと vol.3

ファミリーマート大井南知多 店長 瀬戸靖彦さん

今回は、美浜町・南知多町にてコンビニエンスストアを経営していらっしゃる、瀬戸さん(右写真中央)です。

たまたま同じ趣味(釣り)のご縁から、将来あるひとりの若者を紹介。雇用いただきました！では早速(^)/



私自身が「楽しく働く」

熊倉： おかげ様で、Aさんも楽しく働いている様子。改めて感謝しています！

瀬戸： いえいえ！こちらこそ戦力となる人を紹介いただき、とても助かりました。

熊倉： 瀬戸さんは、ずっとコンビニエンスストアを経営していらっしゃるのですか？

瀬戸: 始めは、東京でとび職をやっていました。その後、両親がコンビニエンスストアの経営を始めたこともあって、20代前半に愛知に戻り継ぎました。もう30年くらいになります。

熊倉: それにしても、お店はいつも和気あいあい。また来たくなるお店です!

瀬戸: そう言っていただけるのが、一番嬉しいですね!

熊倉: そのひとつに、スタッフさんへの配慮が行き届いていらっしゃる印象を受けるのですが、店長として、日頃心掛けていらっしゃることは?

瀬戸: 私自身、とびの仕事始め、トラックの長距離運転手とか、いろんな仕事を通じていろんな人を見てきました。そこで私自身、何よりも「楽しく働きたい」と思ったんです。

熊倉: それは僕も思います。一方、それを組織でとなると、ただ楽しければ良いというわけにもいきません。その辺りのバランス、どのように?

瀬戸: スタッフさんには、ただ怒ってもダメです。店長なのですが、普段は友達感覚で笑顔を絶やさず付き合いながら、評価する時はきちんと褒め、至らない時はガツンと叱ります。

熊倉: メリハリをつけるということですね。

瀬戸: お客様がいらっしゃるのに、仕事をせずにお喋りしていたら、そこは注意します。そうすると、商品を出したり売り場を整える。掃除をする等、スタッフは皆、指示をしなくてもできるようになっていきます。

熊倉: 素晴らしいっ!

瀬戸: いやあ、僕なんかいつもオヤジギャグばかりですから(笑)。

東海地区の店舗にて、初めてのショッピングカート導入

熊倉: 瀬戸さんが日頃、仕事をする上で大切にいらっしゃることは、どんなところででしょうか?

瀬戸: お客様への「ありがとう」という感謝の気持ちを、いつも持つこと。地域の方たちと仲良くなりたいという、地域密着の姿勢です。



熊倉: こちらの店舗には、漁師さんが多くみえる印象があります。

瀬戸: そうですね。漁師さんや漁業関係の方、それと農家の人も多くみえます。ご高齢の方も多いです。

熊倉: 南知多町もご他聞に漏れず高齢化率が高い(34.5%)¹ですものね…。

瀬戸: 実は当店、ショッピングカートがあるのですヨ。

熊倉: えっ!? コンビニにショッピングカートとは、あまり聞き慣れませんが…。

瀬戸: 今から10年ほど前、乳母車を引いて来店されたお客様を見た時、ひょっとしたら、ショッピングカートがあった方が楽なのではと思い、本部に相談してカートを探してもらったんです。当時、東海地区では初めての導入でした。

熊倉: なんと…。まさに地域のお客様から得た、店舗充実の取り組みですねっ。

¹ 愛知県 南知多町 | 地域医療情報システム (日本医師会) 2015 より

あえて AI (人工知能) に頼らない仕入れ

- 熊倉: コンビニエンスストアを営むにあたり、ご苦労されていることは？
- 瀬戸: やはり、いかにして収益を上げるかという点です。特に仕入れは、私の判断で行うので、いつどんな時に何が売れるのか、いつも悩みながら考えています。
- 熊倉: その辺り、いわゆる AI(人工知能)の活用ってあるのでしょうか？
- 瀬戸: 実際 AI を使って仕入れを行っているお店もあります。ですが本店ですと、例えば釣りのお客様から「今度〇日の△時に釣船が出るよ」と教えていただくと、そこに合わせておにぎりとか飲み物を多く仕入れます。
- 熊倉: つまり、お客様の情報からカンを働かせるのですね。これは AI には真似できません。
- 瀬戸: まあ、カンがいつも当たれば良いのですが(苦笑)。
- 熊倉: またまた(笑)。最後に若い皆さんに向けて一言、お願いします。
- 瀬戸: 仕事をする。働くというのは、やはりご本人の気持ちが一番だと思います。逆にその気持ちさえあれば、あとはどうとでもなるのではないかと。私は、彼らが楽しく働くことができる環境に、腐心していきたいと考えています。

取材後記

現代のコンビニは、食料品や雑誌の販売に留まらず、公共料金の支払いやチケットの購入など、日常生活における様々な商品・サービスを提供する地域の最前線。多岐に渡る業務は、決して易しい仕事ではありません。

そのような現場でも、いつもスタッフの皆さんに笑顔が絶えないのは、「いらっしゃっせー♪(いらっしゃいませ)」という掛け声にて、お店を切り盛りされる瀬戸さんがいらっしゃればこそ！

理解ある方(雇用主)の下であれば、人はまた傍を楽にする(働く)ことができる。それを、瀬戸さんから改めて学んだ次第でした(熊倉)。



ハンターズ サポーター(会員)を募集中!

我が国の法制度のすきまを埋める、ハンターズの活動を応援くださる皆様を募っています。あなたの気持ちが私たちの力となります。よろしく願い申し上げます!

出資金(会費) ひと口1,000円~

振込先口座: 三菱UFJ銀行 武豊支店 普通 3576908

クマクラジュニイチ

非営利任意団体 Chita Hunters(ちた ハンターズ)

〒479-0821 愛知県常滑市瀬木町 2-80

電話: 090-8732-1515(月~金 9時~18時)Eメール: freedom225@xj.commufa.jp

ホームページ: <https://chita-hunters.wixsite.com/chitahunters>